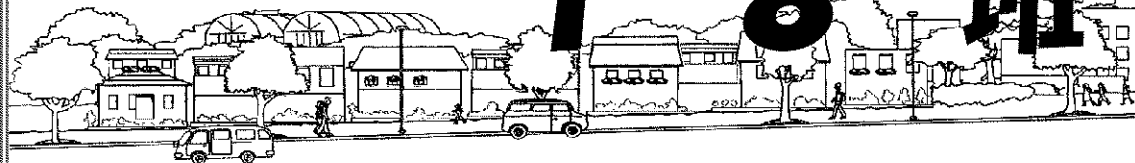


北小岩江戸川町会

18班



No.18



2008/3/7

江戸川区土木部

沿川まちづくり課

推進第一係

TEL 5662-6735

第4回 まちづくり説明会のお知らせ

国土交通省から

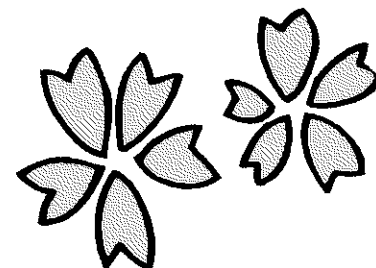
スーパー堤防について説明します！

いくらか寒さもゆるみ、春の訪れを感じるようになりました。

以前より「国土交通省の説明が聞きたい」というお声を頂いておりましたが、今回のまちづくり説明会では、国土交通省江戸川河川事務所より、スーパー堤防とまちづくりについて説明してもらえることになりました。

お忙しいところ恐れ入りますが、お隣ご近所お誘いあわせの上、お越しくださいますようお願いいたします。

〈ご案内〉



日時 3月15日（土） 午後7時より

場所 小岩アーバンプラザ 集会室第1・第2

内容 国交省によるスーパー堤防についての説明
・スーパー堤防の特徴について
・事例紹介～こんなまちに生まれ変わりました
今後のスケジュールについて（江戸川区より）

※なお、「第4回まちづくり説明会」への参加につきましては、18班地区内の権利者の方のみとさせていただきます。ご了承ください。

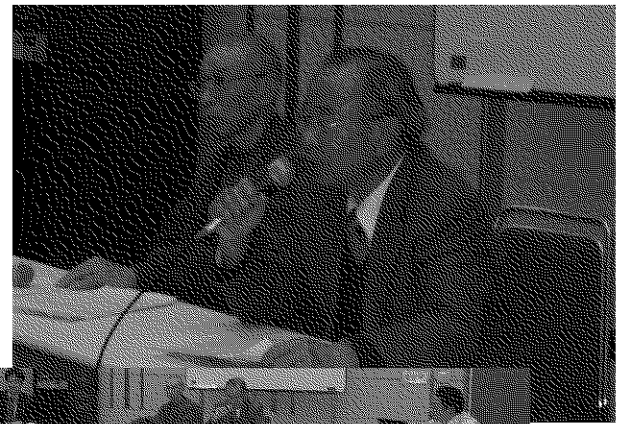
第3回まちづくり説明会～体験談を聞いてみませんか？～を開催しました！

2月23日（土）、他地区のまちづくりを経験された方2名をお招きしてお話を伺うとともに、今まで区が区画整理事業で行ってきた支援策についても説明しました。

会場にお越しいただいた2名の方は、一之江地区、平井七丁目地区でまちづくりを経験された方々です。

当日は事業を通して印象に残った出来事や、経験からのアドバイスなどをしていただきました。

今回のニュースでは、その場でお話いただいた一部をQ&Aでお伝えします。（回答は、一之江地区の方、平井七丁目地区の方の順です。）



Q：賛成の方、反対の方という中で、まちづくりをしようと思ったきっかけはなんですか？

A：区画整理の前の一之江地区は、ものすごく狭い所でした。

区画整理の話が持ち上がった頃、地区内で火事が起こりました。その時も、消防車が入ることができませんでした。幸いなことに、風が強くなかったので、家が二軒焼けただけで済みましたが、もし風が強かったらと考えると……。

災害からまちを守るには、やはりまちづくりが必要です。そう思って、区の説明会にはすべて出席するなど、まちづくりに積極的に関わってきました。

A：最初は「スーパー堤防」というものがどういうものなのか、「区画整理」がどういうものなのか、見当もつきませんでした。しかし、国と区からの説明を何度も聞いていくうちに、やはり自分たちのまちだからこそ、自分たちで考えるのは当然だと思いました。

まちというのは、みなさん一代で終わるものではありません。日本がある限り、孫子の代へとずっと引き続いていくものです。そのまちを良くする、きれいにする、ということは、本当に大変なことです。ですが、私たちは実際それをやり遂げました。できないことではないと思います。

みなさんが心配しているのは、この土地に自分の家がきちんと建つのか、帰って来て生活できるのか、そういったことだと思います。

新築するにあたって、床暖房を入れたりお風呂を良くしたりなど、今までの家より良いものにすれば、その分お金はかかりますが、今住んでいる家と同じものが建つかどうかといえば、私たちのところではできました。補償のことは区も国もきちんとしてくれているので、何も心配はないと思います。

<お問い合わせ先> ご意見・ご質問はこちらまで

えんせん

沿川まちづくり課推進第一係 TEL 5662-6735

【URL】 http://www.city.edogawa.tokyo.jp/sec_ensen/index.html

